THE ESS TIMES

- 1 英語の教材 要注意
- 2 11・12 月スケジュール
- 3 記念祭の先にある"最高の年末年始"を、いま掴もう
- 4 各種案内

英語の教材 要注意

英語を教え、英語の教材を作る中で思うのは、「英語教材って "キレイな訳"だなぁ」ということです。しかし、ここに盲点が あります。

さまざまな英語教材を見ていく中で、そして、それらを使用している生徒たちのつまずきを目の当たりにして気がつくことは、意訳だらけの日本語訳が学習のブレーキになっているという事実です。

日本語訳があまりにも美しすぎるせいで、構造言語である英文の

骨格(文型・品詞)が見えなくなる、という事態に陥ることが多々あります。

というのも、多くの英語教材は、日本語として自然に読めるように意訳してあります。ところが学ぶ側に必要なのは、まず英語の形をそのまま掴む力です。ここに矛盾が生じてしまっているのです。 具体的に見ていきましょう。

例えば、動詞の like は "好き"と訳されがちですが、この訳、動詞ではないですよね?動詞なら「好む」。want なら "欲しい"ではなく、「欲する/望む」ではありませんか?

たしかに「日本語としては正しい」けれど、「英語の構造を再現していない」訳に慣れるほど、

並べ替え・整序・要約・長文速読で迷子になってしまう。そんな経験ありませんか?

もう一つ、問題を解くときにも、模範解答にあるような「キレイな訳」をしていませんか? 特にリスニングでそんなことやっている暇ありませんよね。そんな人におススメは、英語は左から順に、品詞に忠実に追うことです。最初は日本語として多少ぎこちなくていいんです。He wanted Tom to help with his homework.こちらの英文は、「彼は/望んだ/トムが/彼の宿題を手伝うことを」と読めますよね。

この"骨格訳"で構造を掴んでから、日本語訳問題などで必要に応じてあとで整える(=「彼はトムに宿題を手伝ってほしかった」)。順番を逆にしないことが大事です。いちいちキレイな日本語にしているので、長文読解に時間がかかるのです。整序問題ができないんです。この読みをすることができると次の3つの力を手に入れられます。

速読力:英語の語順通りに処理できるので戻り読みが減る。

正確性:主(語) - 述(語)、修飾 - 被修飾 の結びつきが崩れない。

得点力:並べ替え・穴埋め・パラフレーズで迷わない。

最後に少し練習をしてみましょう。

- 1) I like studying English after dinner. → 私は/好む/英語を勉強することを/夕食後に
- 2) We want our team to win the game. →私たちは/望む/私たちのチームが/その試合に勝つことを 最初から"キレイな日本語"を目指さないでください。このコラムをヒントに、順に読んで、訳す習慣 を身につけましょう。めんどくさそう。泥臭い。でも、そういう学びが一番強いんです。

Evening 特別講座 11・12 月スケジュール

【カレンダー表記】

丸数字:2学期授業実施回

休校:休業ですが、場合によっては振替授業・補習を教室等で実施いたします。

休講:営業しておりますが、振替授業・補習のみ実施いたします。

プライベート:営業しておりますが、プライベート講座および振替授業・補習のみ実施いたします。

※ 通常のクラス講座は月間3回実施します。プライベート講座は休・祝日を除き実施いたします。

下記に関わらず振替・補習等を実施することがあります。各講座担当者までご確認ください。

※ 状況に応じて日程が変更となる恐れがあります。最新の情報を優先してください。

【スケジュール上の注意】

11月29日(土)は、学校説明会のため、すべての授業を愛恵ビルにて実施いたします。

月曜日は、1回分の授業が不足するため、予備日などで振替え実施いたします。

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
26	27	28	29	30	31	11/1
休校	6	7	7	記念祭準備日 休講	記念祭準備日 <mark>休講</mark>	記念祭 休講
2	3	4	5	6	7	8
休校	記念祭 祝日・休校	│ │学校振替休日 │休講	8	8	8	7
9	10	11	12	13	14	15
休校	7	8	9	9	9	8
16 休校	17 ⑧	18 9	19 ①	20	21 10	22 ⑨
23	24	25	26	27	28	29
勤労感謝の日 休校	振替休日 休校	点火祭	11)	1	1	学校説明会 ⑩※注意※
30	12/1	2	3	4	5	6
		高Ⅲ期末考查	:			
休校	9	11)	12	12	12	11)
7	8	9	10	11	12	13
		期末考査				
休校	10	12	プライベートのみ	プライベートのみ	プライベートのみ	12
14	15	16	17	18	19	20
		冬期合宿・冬期講習				
休校	⑪/Ev 特2学期 最終日	高皿以外答案 返却日			終業式	休講
21	22	23	24	25	26	27
休校	冬期講習					
28	29	30	31	1/1	2 高Ⅲ冬	3
	高Ⅲ 冬期講習				期講習	
休校		休校	休校	休校	休校(注意)	休校
4	5	6	7	8	9	10
冬期講習				│ │始業式 休講	Ev 特 3 学期開 始 ①	1

記念祭の先にある"最高の年末年始"を、いま掴もう。

記念祭の準備、本当にお疲れさまです。舞台も展示も、あなたの本気が形になる瞬間ですね。 記念祭期間中、Ev 特はお休みです。思い切り楽しんでください。悔いのないよう、最後の仕上げまで やり切りましょう。

「全力でやり切る経験」は、次のギアを入れる燃料になります。前で出し切ったからこそ、次に全力 で向うことができるのです。

…そして、11 月の先には、楽しいクリスマスと満ち足りた新年——の前に、期末試験。ここで差がつきます。動き出しは「2 週間前」ではなく、記念祭が終わった"翌日"から。

なぜ、記念祭直後に動くのか

冬休みは宿題+3学期の予習で埋めるのが理想です。2学期の復習を冬休みに回すと、休み明けのスタートで貯金が作れません。だからこそ、復習は2学期末までに終える。ここで一気に片づけ、 冬は"先取り"と"弱点補強"に振り向けましょう。

- ★ 記念祭後の"やること"チェック(最短で「点」に変える型)
- まずは現在学習中の範囲を完璧に。無理な先取りはしない
- 演習は「1大問ごと」に完結。解く→丸つけ→解説を熟読→やり直しを1セットで
- 定義・定理へ逆戻り。解説を読んで腑に落ちなければ教科書へ
- 詰まったら即、人に聞く。(先生/先輩/塾) "1日以上寝かせない"
- 範囲を細かくブロック化→毎日「必ず終わる量」に調整
- タイマーで時間管理。(30 分タイマー→10 分休憩のポモドーロ推奨)

「やっているのに伸びない」「授業で"わかった"はずなのに点にならない」

多くはやり直し不足か定義の読み違いです。ここを外さなければ、確実に点は拾えます。

- - Day1:棚卸し… 出題範囲の間違えたことがある問題をピックアップ/「今日やる量」を決定
 - Day2:弱点の"型"化… 苦手1分野を「解き方の手順メモ」に落とす

→ミスの原因を1行で言語化

- Day3: 圧縮演習… 同タイプの問題を連続 10 問解く→ "同じミスを 2 回しない"を目標に
- - 科目別・設問タイプ別の弱点診断 何から手をつけるべきかお伝えします
 - 期末試験直前特訓(最短3回) 予想範囲の頻出パターンを"解き切る型"で定着
 - 冬休み設計ミーティング 宿題×予習の配分を設計/ "勝てる冬"の作戦を練ります

ESSTIMES の QR から公式 LINE を追加し、「面談希望」+学年・氏名をメッセージ

- 1. スケジュール調整→オンライン面談(20分)で弱点→優先課題→具体メニューを提示
- 2. ご希望に合わせて授業を検討

記念祭で磨いた集中力とチームワークは、テストでも必ず武器になります。いま、正しい順番で、正しい量を。 記念祭明け "ゼロ日目"の行動で、期末の手応えは変わります。期末試験をクリアし、冬は"先取り"と"弱点補強"へ。最高の年末年始を、自分の手で掴みにいきましょう。

Ev特からのお知らせ

期末試験 直前対策講座

多くの方にご希望をいただき、盛況となってい る「試験対策講座」今回も実施します!

現在企画、日程調整中となります。 学校で配布するチラシなどで追ってご案内いた します。

最新情報は、Ev 特公式 LINE にご登録を!



冬期講習

「試験休み中ダラダラしてしまう…」そんな声 にお応えいたします。

今年度の Ev 特の冬期講習は、

第1期 12月16日~19日

第2期 12月23日~28日

第3期 12月29,30日、1月2日

→高Ⅲ限定オンライン講座

→オンライン自習室

第4期 1月4日~7日

細かな講座情報は、11月頭に配布予定の募集要 項をご確認ください。

高Ⅰ・高Ⅱ向け新企画 ~模擬試験 鉄は熱いうちに打て~

模擬試験、受験したはいいものの、返却されるまでそのままになっていませんか?大学受験を見据えた 模擬試験の活用方法、模擬試験のワンポイント解説とともにお届けいたします。

この機会にEv特の大学受験対策授業をお試しください。

お申し込みはコチラから↓

第1弾 11月実施模擬試験

11月8日(土) 13:00~13:50 高 I 数学 11月8日(土) 14:00~14:50 高 1 数学

会 員:無料

受講料 各講座

非会員:500円





=2025年度入試合格実績(2025年2月18日時点)=

立命館大学(総合心理学部) 中央大学 (文学部)

武蔵大学(経済学部)

東京電機大学 (工学部) 帝京科学大学 (生命環境学部) 拓殖大学 (経済学部) 金沢工業大学 (工学部) 国際基督教大学 (リベラルアーツ学部)

武蔵野美術大学 (造形構想学部)

学習院大学 (法学部・経済学部)

日本大学 (生物資源学部・法学部)

神田外国語大学 (外国語学部)

専修大学 (法学部・文学部)

千葉科学大学 (工学部パイロットコース(特待 S))

お申込み・お問い合わせはこちらまで

聖学院公認放課後講座 Evening 特別講座教務運営事務局

住所: 東京都北区中里 2-6-1 愛恵ビル 10B

営業時間:13:00-20:00 TEL/FAX:03-5980-7847

WEB : http://www.especialseminar.com/ e-mail : evening.special.seminar@gmail.com ※右の QR コードよりぜひ公式 LINE にご登録ください。

